別紙様式第７号（第２条第７号イ関係）

兼業依頼書・兼業許可申請書

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 兼業依頼機関記入欄 | | |  | | | |
| （元号）　　　年　　　月　　　日  　国立大学法人奈良先端科学技術大学院大学長　殿  機関名  代表者氏名 　　　　　　 印  　下記のとおり貴学職員に兼業を依頼したいので、御同意くださるようお願いします。 | | | | | | |
| 兼業従事者氏名 | |  | | 大学における  所属・職名 |  | |
| 兼業役職名 | |  | | | | |
| 職務内容 | |  | | | | |
| 兼業予定期間 | | （元号）　　年　　月　　日 から （元号）　　年　　月　　日 まで　　　□ 新規　　□ 継続  （※一度に許可できるのは、最長２年までです。） | | | | |
| 従事時間 | | 〔 年・月・週・期間内 〕につき　　　回、　１回あたり　　　時間 | | | | |
| 報酬額 | | 〔 月・日・回・時間 〕　につき　　　　　　円 | | | | |
| 担当連絡先 | | 所在地：  所属及び氏名：  電話番号： | | | | |
| 本依頼について、回答文書は原則送付いたしませんが、必要な場合のみ下記にチェックしてください。  □ 回答文書が必要 | | | | | | |
| 本兼業について開示請求があった場合、開示することによって貴機関の権利、競争上の地位その他正当な利益を害するおそれがあるなどの理由により、開示して差し支えのあるものがあれば、下記にチェックしてください。ただし、開示請求があった場合、必ずしも不開示となるものではなく、改めて不開示理由についてご照会することがあることを、あらかじめご了解願います。  □ 機関名(機関名が特定できる情報を含む)　　　　□ 兼業役職名　　　　□ 職務内容 | | | | | | |
|  | | | | | | |
| 兼業従事者記入欄 | | |  | | | |
| 国立大学法人奈良先端科学技術大学院大学長　殿  　上記について、国立大学法人奈良先端科学技術大学院大学大学職員兼業規程第３条の規定に基づき、兼業の許可を申請します。 | | | | | | |
| （元号）　　年　　月　　日  氏　名　　　　　　　　　　　　　　印 | | | | | | 研究室責任者の承諾印 |
|  |
|  | ア　職員としての職務の遂行に対する支障の有無  イ　兼業先との間に、物品購入契約、工事契約等の契約関係又は許可、認可等の権限行使その他特別な利害関係又はその発生のおそれの有無 | | | | | □ 有　　□ 無  □ 有　　□ 無 |
|  | | | | | | |
| 奈良先端科学技術大学院大学記入欄 | | |  | | | |
| 上記の兼業を許可する。  　　（元号）　　年　　月　　日  国立大学法人奈良先端科学技術大学院大学長　　　　　印 | | | | | | |